

せっかくの健康診断を無駄にしないで！

# 精密検査について解説します



↑↑↑  
ホームページには  
健康情報が  
盛りだくさん！

## ◆精密検査はなぜ必要？

《 血圧、脂質、血糖、肝機能、  
尿検査、心電図など 一般的な項目では… 》

健康診断の結果は、直近の食事や行動、その日の体調など様々な要因によって左右されることがあるため、たまたま数値が悪かったのか、それとも病気の兆候なのかを調べるために精密検査があります。

《 上部消化管X線検査、胸部X線検査、  
便潜血検査、マンモグラフィなど がん検診では… 》

がん検診ではがんの疑いがあるかどうかを判定します。がんの疑いがある（要精検と判定された）場合には精密検査を行い、本当にかんがあるかを調べる必要があります。



健康診断やがん検診はそもそも症状がない方が受けるものです。症状がなくても病気の可能性がありますよ、ということをお知らせしているのが「要精検」という判定なのです。「症状がない」「健康だから」という理由で精密検査を受けないのは、病気やがんを放置してしまうことに繋がる可能性があり、何のために健康診断を受けたのかわかりません。

## ◆精密検査ってどんなことをするの？

精密検査の内容については、受診した医療機関の医師が健康診断の結果や問診などに基づいて決定します。健康診断で受けたものと同じ検査をすることもあれば、別の検査をすることもあります。例えば要精検と判定される人が最も多い脂質検査の精密検査では、再度血液検査を行ったり、頸動脈超音波検査や血圧脈波検査などを行って動脈硬化の程度を調べることもあります。がん検診の精密検査では一般的に以下の検査が行われます。

胃がん：上部消化管内視鏡検査  
肺がん：胸部CT検査、気管支鏡検査  
大腸がん：大腸内視鏡検査



乳がん：マンモグラフィ追加撮影、  
乳房超音波検査、細胞診、組織診  
子宮頸がん：コルポスコプ下の組織診、HPV検査



## ◆どうやって受けたらいいの？

### ①まず、受診する医療機関を決めましょう

かかりつけ医がいる場合は、まずかかりつけ医に相談してください。かかりつけ医がない場合は、健康診断結果の「医師の判定」欄に受診科を記載していますので、それを参考に受診先を決めましょう。電話で問い合わせをしてから受診することがおすすめです。



### ②健康診断結果と精密検査依頼書（紹介状）を持参しましょう



医療機関を受診する際は、必ず上記2つを持参しましょう。健康診断結果は身体の状態を把握するのに役立ち、不要な検査を省くことにも繋がります。紹介状は健康診断の精度管理や受診状況の把握に役立ちます。

精密検査は健康保険を用いた診療になりますので、健康保険証も忘れず持参してください！

## ◆せっかく受けた健康診断を無駄にしないで◆

健康診断は「会社から言われて」「仕方なく」受けているという方も多いのではないのでしょうか。会社には健康診断を実施する義務がありますが、従業員にも健康診断を受ける義務があります。

せっかく受けた健康診断の結果を無駄にせず、病気の早期発見・早期治療に役立てましょう。